

# 川柳会双葉短信

平成 31 年 2 月 16 日 (土)

第 140 号

## ☆ お知らせ

- 3 月 16 日 (土) 「双葉勉強会」 会場：けやきプラザ 7 階研修室 9 時開場  
互選 宿題「DNA」 模擬句会 宿題「角度」(3 句連記、二人選)
- 「NHK ひるどき情報ちば FM」のラジオ番組「ひるどき川柳」 選者 江畑哲男  
3 月の投句課題「 」 締め切り：3 月 日 (月) 必着 (放送 各月第二木曜、11 時～12 時)

## ○ 模擬句会ルール

- 1) 3 句の中で最も良い句の一つを選ぶ。 2) 選ばれた句の中から、三才(天地人)を選ぶ。 3) 選者も、他の選者に投句するのは可とする。
- 4) 選者は軸吟を準備するが、投句した句と同じくても良しとする。 5) 選者からの賞は、基本的にはなしとする。
- 6) 披講の時間は、一人 10 分までとする。 7) 選者用の指定席を設ける。

## ☆ ニュース

### ○ 東葛川柳会 12 月句会

課題「大詰め」 川崎信彰選 人 墓終い賀状終いの年の暮 北島 濤  
課題「今年のニュースから」 長谷川庄二郎選 秀句

あちこちでゴーンゴーンと除夜の鐘 水田敬子  
本庶さん羽織袴でノーベル賞 篠田和子  
今も尚地震温暖核津波 伊藤一枝  
ガラスの天井明かした医学部の入試 東條 勉

### ○ 印象吟銀河 1 月句会

課題 (1) シンボルマーク (西川) 萩原美和子選 人 モザイクが喰ってしまったイイ話 北島 濤  
課題 (4) 曲を聴いて 畑多聞子選 客対角のふたり孤独と向い合い 北島 濤

### ○ 6 月双葉勉強会成績

(得点上位 6 句 + α) (由宇呆) 江畑

互選「猪」	28 点 12 名	◎	瓜坊のヤンチャに和むお正月	北島 濤
	28 点 12 名	○	出没じゃない元々オレの居たところ	上西義郎
	13 点 6 名		がむしゃらに鼻から突っ込むママの胸	黒田泰子
	12 点 5 名		畑荒らす猪を撃たせぬ世間の目	根岸 洋
	11 点 5 名	△	猪鹿蝶負けてやるにもワザが要り	中野弥生
	11 点 5 名	△	風貌を忘れて食べる牡丹鍋	長谷川庄二郎
模擬句会「元号」			元号を待って私の始発駅	二宮千恵子
	長谷川庄二郎選 天		福の神改元したらどっと来い	渋谷信男
	篠田和子選 天			

## ☆ 他の句会・吟行会の日程

### ○ 2 月 23 日 (土) 「東葛川柳会 新春句会」

会場 柏市中央公民館 5 階講堂 12:00 開場  
宿題：「セルフ」「泣き所」「皿」「告白」(三句連記)

閑話休題： 藤田光宏

## おかしさを愛さない 文化は片手落ち

いったいこの国では……これは明治政府の、富国強兵政策が文教政策まで管理した結果だと思っけれど……まじめなもの、深刻なもの、実直醇厚なものばかり尊重されて、軽みやおかしみ、たのしさ、ユーモアなどは軽視される気味がある。

日本文学の伝統には「あわれ」と「をかし」があるとはよく言われることだけれど、「をかし」こそ、文化の沃土から開くべき花であるのに、なぜか日本人は、面白いもの、楽しいもの、軽やかなものを、悲劇より一段下に見るクセがついている。しかし「をかし」を愛さない文化は片手落ちというものではなからうか。

私はかねがね不思議なのだが、女流だけに与えられる権威あるさる短詩系文学賞に短歌・俳句の部門はあるが、川柳賞というのはない。しかも、川柳に対する世人の愛着と理解度はまだまだ、低いのである。ところが川柳くらい、幅ひろく厚みをもち、面白い文芸はないのである。しかもこんなむつかしいジャンルもない。面白くて文芸性を持たねばならぬというのであるから、まことに軽みと「をかし」の道は深淵であるといえよう。

田辺聖子「有夫恋」あとがきより

一月十九日模擬句会・「元号」長谷川庄二郎選

- 平成で消えた横綱稀勢の里
- 元号は西暦にして世界入り
- 平成は陛下の人となりが決め
- 三元号人のなりわい見とどけん
- 白寿の母昭和のままで止まってる
- 元号を当てる商品ゲットする
- 平成は震災多発名前負け
- なにかな期待ふくらむ新元号
- 元号を3つ跨ぐも若づくり
- ないしょ内緒見えぬ元号金庫番
- 新元号付ける会社がどつと増え
- 改元へ判子屋の待つ商運日
- 元号を三代生きて何見える
- 西暦で生年月日言わされる
- 改元へ昭和がもつと遠くなる
- 平成の子型に嵌められ塾通い
- 年号は替われど我は変われない
- 平成も愛憎ついで遠くなる
- 改元の歴史を学ぶいい機会
- 元号を三つも走破した誇り
- 神武から笑顔はみなの共通語
- 新元号から二十歳迎える青写真
- 改元に良き世来る日の願い籠め
- 新元号と歩き始める老年期
- 福の神改元したらドツと来い
- 元号付く大学古い方がモテ
- 新元号かつぐ少子化荷が重い
- 元号は変れど我は介護のみ
- 元号は時代の区切り思い増す
- 平成は戦前になるプロローグ
- 頭痛です十日休みの改元が
- 元号を待って私の始発駅

名城純子  
福沢ひろみ  
上西義郎  
中村弘

山口節子  
山田雅美  
永見忠士  
小澤フミエ

中野弥生  
黒田泰子  
武田浩子  
柿内朋江

芝岡喜代子  
土屋勲  
篠田和子  
白石昌夫

水之江幸江  
宮坂いち子  
山崎哲彦  
小菅忠

折原あつじ  
角田創  
藤田光宏  
角田真智子

東條勉  
根岸洋  
大村けい子  
永倉貴恵子

小林ふみ子  
鈴木政子  
二宮千恵子

長谷川庄二郎

天地人

一月十九日模擬句会・題「元号」篠田和子選

- 五月から気分一新日本国
- 平成に癒し行脚の両陛下
- 神武から笑顔はみなの共通語
- 平成は昔昭和は大昔
- 改元の漢字二文字錯綜か
- 西暦が便利と改元で解り
- アルファベットが新元号を左右する
- 白寿の母昭和のままで止まってる
- 平成へ感謝の言葉参賀にて
- 平成は陛下の人となりが決め
- 改元に良き世来る日の願い籠め
- 改元の歴史を学ぶいい機会
- 平成の次の御世待つ暦買う
- 老夫婦新元号で若返り
- またひとつ新元号を生きるのか
- 元号を待って私の始発駅
- 未来図を広げ明るい夢を追う
- 年号は替われど我は変われない
- 新元号何と呼ぶのか気にかか
- 平成で消えた横綱稀勢の里
- 西暦で生年月日言わされる
- 新元号かつぐ少子化荷が重い
- 日の本の元号続く連綿と
- 元号は西暦にして世界入り
- 改元に判子屋が待つ商運日
- 新元号付けてる会社がどつと増え
- 年号が抜けて亥年のカレンダー
- 新元号OA機器は立ちどまり
- 新元号印刷屋にはお邪魔虫
- 元号は変れど我は介護のみ
- なにかな期待ふくらむ新年号
- 元号もいざれカタカナ使うかも
- 西暦で数える僕は混乱す
- 改元に合わせる僕は海老さまも
- 福の神改元したらドツと来い

角田真智子  
折原あつじ  
小菅忠  
小林ふみ子

東條勉  
東條勉  
山口節子  
中村弘

上西義郎  
藤田光宏  
山崎哲彦  
山崎哲彦

長谷川庄二郎  
宮坂いち子  
二宮千恵子  
二宮千恵子

水之江幸江  
白石昌夫  
名城純子  
土屋勲

根岸洋  
芝岡喜代子  
深沢ひろみ  
柿内朋江

武田浩子  
黒田泰子  
中野弥生  
中野弥生

大村けい子  
小澤フミエ  
永見忠士  
永倉貴恵子

山田雅美  
鈴木政子  
鈴木政子  
鈴木政子

二宮千恵子  
二宮千恵子  
二宮千恵子

篠田和子

天